

表 48 2014年末わが国の慢性透析療法の現況(所在県別)鹿児島県
46 鹿児島県

透析施設の現況(施設調査票より)	
施設数	104
ベッドサイドコンソール	2,537
同時透析	2,524
最大収容	7,544

透析患者数(施設調査票より)						
	通院		入院		合計	
昼間	3,928	(85.63)	669	(93.31)	4,597	(86.67)
夜間	531	(11.58)	24	(3.35)	555	(10.46)
在宅	1	(0.02)	0	(0.00)	1	(0.02)
腹膜透析	127	(2.77)	24	(3.35)	151	(2.85)
合計	4,587	(100.00)	717	(100.00)	5,304	(100.00)

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

新規導入、死亡患者数(施設調査票より)	
導入患者	602
死亡患者	639

腹膜透析に関する患者数(施設調査票より)	
HD、HDF等とPDを併用している患者数	47
腹膜カテーテルを残している洗浄患者など	3
腹膜透析新規導入、年内脱落患者数	2

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy
2014年末調査

透析従事者数(施設調査票より)							
	医師	看護師	臨床工学士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	90	712	190	27	5	105	1,129
兼務	126	238	90	99	40	67	660
合計	216	950	280	126	45	172	1,789

透析歴別人数(患者調査票より)									
透析歴	男性		女性		合計		記載なし		総計
2年未満	738	(23.63)	399	(19.83)	1,137	(22.14)	0	()	1,137 (22.14)
2年～	834	(26.71)	467	(23.21)	1,301	(25.34)	0	()	1,301 (25.34)
5年～	737	(23.60)	499	(24.80)	1,236	(24.07)	0	()	1,236 (24.07)
10年～	380	(12.17)	272	(13.52)	652	(12.70)	0	()	652 (12.70)
15年～	190	(6.08)	163	(8.10)	353	(6.87)	0	()	353 (6.87)
20年～	108	(3.46)	105	(5.22)	213	(4.15)	0	()	213 (4.15)
25年～	61	(1.95)	60	(2.98)	121	(2.36)	0	()	121 (2.36)
30年～	48	(1.54)	33	(1.64)	81	(1.58)	0	()	81 (1.58)
35年～	26	(0.83)	11	(0.55)	37	(0.72)	0	()	37 (0.72)
40年～	1	(0.03)	3	(0.15)	4	(0.08)	0	()	4 (0.08)
合計	3,123	(100.00)	2,012	(100.00)	5,135	(100.00)	0	()	5,135 (100.00)
不明	6		2		8		0		8
記載なし	0		0		0		0		0
総計	3,129		2,014		5,143		0		5,143
平均	7.00		8.13		7.45		0		7.45
標準偏差	7.53		7.92		7.70		0		7.70

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴(患者調査表より)	
最長透析歴	42年3ヶ月